

TAGAJO HIGH SCHOOL 2021

宮城県多賀城高等学校 学校案内

～誰にでも未来を創る力がある～



スーパーサイエンスハイスクール指定校
ユネスコスクール加盟校



■ 学校長挨拶



校長 小野 敬弘

本校は創立以来、「知性の伸長（さとく）」「人格の尊重（ゆたかに）」「心身の健康（たくましく）」を教育目標として生徒一人一人の成長を支援する人間教育を志して参りました。平成28年には県内初、全国でも2校目の防災系学科「災害科学科」を設立し、東日本大震災の被災地にある学校として、全国の防災・減災学習のパイロットスクールとして様々な取り組みに挑戦しています。

さらに、平成30年には文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、普通科のカリキュラムにも災害を科学的に捉えた探究型の学習を取り入れ、生徒自らが課題を発見し実験や調査で考察を深める問題解決型学習により「21世紀型スキル」を磨いています。とくに、災害科学科の学習は、充実した専門科目と被災地や研究施設に出向いた実習、専門家による講義等のプログラムが準備され、全国からも注目されています。この冊子は、そのほかにも、本校の特色ある学びの紹介や学校行事、部活動、卒業生の進路等盛りだくさんの内容です。多賀城高校は「誰にでも未来を創る能力(ちから)がある」をモットーに、生徒一人一人に活躍の機会を提供し、みなさんの成長を支援します。

さとく

— 知性と思考力の獲得

ゆたかに

— 人格の尊重と人間力の育成

たくましく

— 心身の健康

多高生の声

多賀城高校の魅力は？

充実した
課題研究

授業が分かりやすい

災害について
詳しく学べる

気の合う
仲間ができる

初志貫徹!!

「今」だから
出来ること。

部活動も
がんばれるよ!

【普通科・前生徒会長（高砂中出身）】 筋子 優羽さん
宮城大学 事業構想学群



多賀城高校は皆とても仲が良く明るい挨拶が飛び交う元気な学校です。一緒に楽しく過ごす仲間でも、時には真剣に話し合えるような互いに信頼できる関係を築けています。そんな良い関係を発揮できる機会の一つは多高三大行事です。

体育祭・文化祭・球技大会の三つを指す多高三大行事では、クラスTシャツを作り、団結力を高めながら楽しんでいます。

また、吹奏楽部をはじめとした多くの部活が良い成績を残しています。部活のメンバーと切磋琢磨する放課後は、とても有意義な時間となっています。

生徒会活動も盛んです。東日本大震災の風化の防止を目的とした独自の取り組みや他県交流など、ここでしかできない経験を積むことができます。皆さんも多賀城高校で一緒に楽しく、明るい高校生活を送りませんか？

【災害科学科（塩竈第一中出身）】 大堀 楓河さん
弘前大学 理工学部



私は、多賀城高校災害科学科で学ぶことができて本当に感謝しかありません。クラスメイトは3年間変わらず、一癖も二癖もある人たちでしたが、ときには喧嘩をしたり、ときには助け合ったりとするうちに、とても仲良くなります。そして人と関わる上で大事なことを学ぶことができ、人間としても成長することができます。またこの学科では、「災害」という国際的な問題についても学ぶことができます。私自身もこの学科で学び、社会に貢献できる人物になりたいと思い、大学については災害関係の進学先を選びました。

こうして社会貢献できる人物になりたいと思えるようにはなりましたが、私自身がこの災害科学科に入る動機は、とても立派なものではありませんでした。この学科に入学してからやりたいことを見つける人がほとんどです。確実に言えることは、一般の高校生よりもとても充実した3年間になるということです。

すごく楽しいですよ。災害科学科。

多賀城高校での学び

新たな視点での、大切な学び

「くらしと安全」「情報と災害」など、普通科の生徒も多くの学校設定科目の中で、防災や減災、あるいはESD（持続可能な開発のための教育）の視点を積極的に取り入れ、学習していきます。被災地にある学校として、今後の未来を創る人材として、新たな視点での学習が行われています。より高度で専門的な学習をするために、知識に富んだ専門家を招いての特別授業も積極的に行っています。



【ICTを活用した教育】

災害科学科生は入学と同時に自分のiPadを持ち、また普通科生も学校備品のiPadを使い、効果的な学習活動を行っています。課題研究などではプレゼンのための準備や、発表の際にも使用します。



【専門機関との連携】

防災科学技術研究所（NIED）や宇宙航空研究開発機構（JAXA）などの専門機関と連携した学習を実施しています。東北大学や石巻赤十字病院より講師を招いての授業を行うなど、より専門的な学習の機会も多く設定されています。



【地域連携】

「くらしと安全 A・B」の科目の中では、防災教育の一環として、被災地で地域資源を活用した企業などと連携した特別授業や、海上保安庁の指導のもと行われる水難救助の特別授業を実施しています。



災害科学科 ～防災・減災リーダーの育成～

被災地にある学校として、**防災・減災のリーダーとして国際的に活躍できる理系人材の育成**を目指しています。現地での学びの機会を得るため、1年時・2年時に巡検や研修があります。その中で様々な団体との連携を通して最先端の科学に関する知見を深めることができます。また、国際的な視野を養うために、Zoom等を活用して海外の学校との共同研究を行い、外国と防災・減災についての情報交換をしています。さらに、海外交流として来日した外国の方に被災地を案内することもあります。

1年時 浦戸巡検



災害科学科2年 本田このみさん（多賀城中出身）

今回の巡検で班のみんなと協力してミッションを達成して最終的にまとめる事ができて良かったです。浦戸の地層の特徴や性質を知ることができました。中でもクリノメーターを使って傾斜の角度を実際に自分たちで測ったのが印象に残りました。

災害科学科2年 菅原 啓太さん（富沢中出身）

今回の浦戸巡検で私たち地学班は主に大塚層と松島層の相違点について調査しました。色や層のさわり心地などに大きな違いを見つけることができました。こうした一つ一つの発見を大事にしていきたいです。

2年時 栗駒・気仙沼巡検

災害科学科3年 鈴木 日陽さん（向洋中出身）

今回の巡検はとても有意義な時間になりました。学校関連の災害対応のお話は私の進路に直結しますし、地形的なところから起こった災害の話は地理が好きな私にとって非常に興味深い内容でした。東北大学の高嶋教授は私たちに災害と地域を関連付けてお話くださり、動画や図面で工夫されて非常にわかりやすい講義でした。

ホテル観洋の伊藤先生のお話では、現地で被災された方の「生の声」を聞かせていただき、本当に濃い経験となりました。



日本・トルコ学生特別オンライン交流会



災害科学科3年 鈴木日菜子さん（五城中出身）

トルコでも地震が多く、日本と同じような境遇であることが分かり、防災意識も高いんだと感じました。今回、コロナの影響で海外に行くことはできませんが、このような交流会に参加できて良かったと思います。



語学研究部3年 山内 海奈さん（向洋中出身）

トルコが防災意識を高めるために影絵で物語を作って伝えているということを知りました。日本では紙芝居を使うこともありますが、影絵というのはトルコならではの感じました。



令和3年度教育課程

【普通科の教育課程表(緑色が学校設定科目)】

1年	国語総合	現代社会	数学I	数学A	化学基礎	地学基礎	体育	音楽I	コミュニケーション英語I	英語表現I	くらしと安全A	SS課題研究	LHR
2年	現代文B	古典B	世界史A	世界史B	数学II	数学B	生物基礎	体育	コミュニケーション英語II	英語表現II	くらしと安全A	SS課題研究	LHR
3年	現代文B	古典B	世界史A	世界史B	政治・経済	数学II	数学B	SS化学	物理基礎	英語表現II	くらしと安全A	SS課題研究	LHR

※通年で学校設定科目「ボランティア活動」1単位を設置(承認された生徒のみ)
 ※2年次のSS課題研究②の1単位分は特別時間割により編成される(長期休業中など)

災害科学科では、普通科の学習内容を防災や減災、環境の切り口も加えて学習します。専門科目では、過去の災害や環境から見られる諸問題を学習題材にするなど自然科学的なアプローチや人間社会学的視点を養う学習まで幅広い内容を扱います。

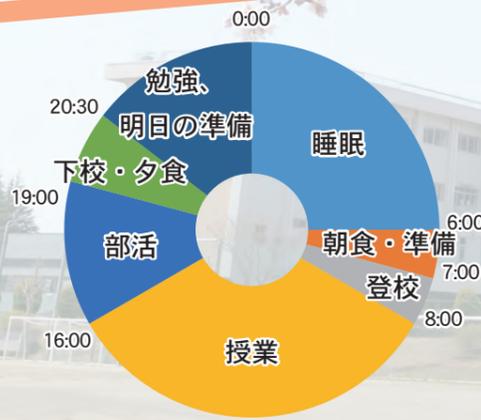
普通科では、1年時に共通教科・科目を学習し、2年時より上級学校への進学を念頭に理系または文系に分かれて学習をします。少人数制での授業展開も実施され、きめ細やかな授業が行われています。

【災害科学科で学ぶ教科・科目(黄色が学校設定科目)】

1年	国語総合	社会と災害	数学I	数学A	自然科学と災害A	自然科学と災害B	実用統計学	体育	コミュニケーション英語I	英語表現I	くらしと安全A	SS課題研究	LHR
2年	現代文B	古典B	世界史A	数学II	数学B	自然科学と災害B	物理	化学	体育	美術I	コミュニケーション英語II	SS課題研究	LHR
3年	現代文B	古典B	政治・経済	倫理と国際社会	数学II	数学B	化学	物理	生物	地学	SS化学	SS課題研究	LHR

※通年で学校設定科目「ボランティア活動」1単位を設置(承認された生徒のみ)
 ※2年次のSS課題研究②の1単位分は特別時間割により編成される(長期休業中など)

多高生の一日常



災害科学科3年 佐藤 禅さん(利府西中出身)
 高校での教科・科目数は中学よりも多くなりその上進度も早くなります。そのため、計画的に予習や復習を行い質の良い学習時間を確保するために、「学び処」などの学習スペースを活用しながら日々努力しています。
 課題研究では、自分たちで興味を持った分野の研究を行い、発表会などでその成果を発表したり話し合ったりすることで、課題を発見し解決する力や自分の意見を発信する力が身につきます。
 また部活について、私は弓道部に所属しています。毎日の限られた練習時間の中で最大の成果を生み出すため、睡眠から食事まで自分自身の生活習慣をしっかりと管理しながら、上位大会への出場を目指し活動しています。
 私たち生徒を全力でサポートしてくれる先生方や恵まれた学習設備など学習を進めやすい環境のおかげで、充実した学校生活を送ることができていると感じています。

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)

文部科学省では、将来国際的に活躍する科学技術人材を育成することを目指し、理数教育に重点を置いた研究開発を行う「スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 事業」を実施しています。本校では、『**防災・減災をイノベーションする科学技術人材育成のためのプログラム開発**』という研究課題を掲げ、人とくらしを守り、持続可能な未来を創造する科学技術人材の育成を目指しています。

ユネスコスクール

ユネスコが提唱するESD(持続可能な開発のための教育)の観点に基づき、人間を含めた命ある生物が遠い未来までその営みを続けていくための学習を教科横断的に行います。多賀城高校では**防災学習プログラム、自然科学学習プログラム、国際理解学習プログラム**をESD教育の柱と定め、持続可能な社会を担う人材を育成するための教育を授業、特別活動等あらゆる場面でしています。



生徒達の活躍

多賀城高校では上記の教育内容の実現のために、課題研究を中心に様々な活動を展開しています。そのいくつかを紹介します。

災害科学科3年 松浦 康生さん(利府中出身)
 私達の研究グループは「都市型津波」についての研究を進めています。多賀城市内で観測された「都市型津波」は、南海トラフ巨大地震でも起こりうると考えられています。このような被害を未然に防ぐためにも、私たちの班は津波発生装置等を使用して都市部に入り込む津波の動きを研究し、その研究内容を発表しました。発表後の質疑応答では他校の生徒からの質問の他に、仙台三高 SSH 事業運営委員である産業技術総合研究所の富永さんからご指導もいただき、今後の研究を発展させていく上で有意義な発表機会となりました。



生徒理科研究発表会に参加!



普通科3年 堀内 芽依さん(東仙台中出身)
 今年の理科研究発表会は科学部から6題、学校代表として5題の計11題で参加しました。科学部からの発表として私の班は「ネギの体細胞分裂」についての研究をまとめ発表しました。質疑に臨機応変に答えられ、これからの課題も明確になったので、良い経験になったと思います。昨年はコロナの影響で対面の大会が少なく、オンライン形式での参加がほとんどだったため、この大会で現地に行って発表することが出来て本当に良かったと思います。
 さらに研究を重ね、3月につばサイエンスエッジにも参加し、オンラインではありましたが他校の生徒とポスターセッションをし、刺激を受けました。今後もより良い成果を残せるよう努力していきたいと思っています。

多賀城高校の1年



制服がかわいい!
ネクタイが良い

強い部活があった

Q. 多賀城高校を選んだ理由は?

家から近くて
通いやすい進学校
だったから

災害科学科がある!

良い人が多い!
ささいな事で笑い合える!

勉強も高校生活も
充実してる!

Q. 学校生活はどう?

行事が充実!
先輩や大人の人から話を
聞く機会が多い。

真面目な人が多く、
勉強も部活も良い
影響を受ける。

Q. 体育祭・球技大会の感想は?

クラスメートの普段と違う
一面が見れる!

みんなが主役なのが
多高祭!

思い出に残る
行事だった!

Q. 多高祭について一言!

準備までも楽しい!

1月

12月

11月

10月

9月

8月

7月

4月

3月

2月

部活動

多賀城高校には様々な部活があり、運動部・文化部ともに計画的・主体的に活動しています。部活動に参加することによって、技術の向上だけでなく、心身の鍛練、同じ目標に向かう生徒間で強い絆を築き、人間的にも大きく成長することができます。

運動部	硬式野球	弓道	陸上競技	卓球	文化部	吹奏楽	写真	家庭
	山岳	水泳	柔道	硬式テニス		科学	合唱	美術
	サッカー	ソフトボール	バレーボール			茶華道	情報処理	
	剣道	バドミントン	ソフトテニス			語学研究	軽音楽	
	バスケットボール		ラグビー					



【主な大会の成績(令和2年度)】

吹奏楽部 全日本学生国際ソロコンクール全国大会出場/全日本アンサンブルコンテスト宮城県大会(金管八重奏金賞・木管三重奏金賞・木管八重奏銀賞)/日本ジュニア管打楽器コンクールアンサンブル部門金管八重奏全国大会金賞

美術部 高等学校総合文化祭WEBSOBUN出品

軽音楽部 高等学校総合文化祭WEBSOBUN出品、宮城県高等学校対抗バンド合戦新人大会グランプリ受賞

科学部 宮城県高等学校生徒理科研究発表会優秀賞、日本植物学会第84回大会最優秀賞、全国ユース環境活動発表大会優秀賞

弓道部 県新人大会女子団体準優勝、東北高等学校選抜弓道大会ベスト8、宮城県選抜弓道大会女子個人優勝・男子個人3位

剣道部 県新人大会女子個人ベスト16、女子団体ベスト16

柔道部 宮城県高等学校総合文化祭大会柔道競技大会代替大会個人ベスト8

テニス部 県総体女子団体ベスト8

陸上競技部 県総体代替大会男子やり投げ第5位

バドミントン部 県選手権大会個人対抗戦男子シングルスベスト16/県新人大会学校対抗戦男子ベスト16/県ジュニア選手権女子個人ダブルスベスト64・女子個人シングルスベスト64

ソフトテニス部 県新人大会男子団体ベスト8・個人ベスト32/ウィナー杯東北高校選抜ソフトテニス大会男子団体3位

進路実績

(合格者のべ数、過卒生含む)

全体の約9割が大学進学を目指していますが、様々な進路希望に対応できるよう、課外講習や土曜ゼミナール、公務員講習等も設定されています。大学入試を中心とした自己の進路実現に向けて頑張る生徒を後押しします。

学校	年度	R2	R1	H30	H29	H28
東北大学				2	2	1
宮城教育大学		6	5	2	4	2
宮城大学		21	20	7	14	9
北海道大学				1		
北海道教育大学				2	1	
室蘭工業大学				1		
釧路公立大学			1			
弘前大学		2	1	3	4	1
青森公立大学			2			
青森県立保健大学					3	
岩手大学		7	7	5	2	4
岩手県立大学			1			2
秋田大学		2	1	1	1	1
秋田県立大学			2			2
山形大学		12	16	8	8	14
山形県立保健医療大学			1			
福島大学		3	6	9	3	4
会津大学				1	1	
茨城大学				1	1	
新潟大学						1
長岡造形大学			1	1		
宇都宮大		1	1			2
埼玉大学			1	1		
埼玉県立大学			1			
千葉県立保健医療大学					1	
高崎経済大学		1				1
前橋工科大学					1	
東京学芸大学				1		
群馬県立女子大学		1				
東京都立大学					1	
都留文科大学		1	1			1
静岡大学			1	1		
静岡県立大学			1			
信州大学			1	1		
公立諏訪東京理科大学		1				
富山大学			1			
石川県立大学			1			
愛知県立芸術大学		1				
琉球大学						1
名城大学				1		
国公立大学 合計		61	69	48	49	46
防衛大学校				1		
防衛医科大学校			1			
海上保安大学校			1			
大 学 校 合計		0	1	2	0	0

学校	年度	R2	R1	H30	H29	H28
東北学院大学		125	163	110	133	139
石巻専修大学		9	11	8	6	6
仙台大学		4	6	3	2	4
東北工業大学		30	44	30	24	37
東北生活文化大学		4	1	2	4	
東北福祉大学		58	81	68	82	65
東北医科薬科大学		6	6	3	7	2
宮城学院女子大学		34	49	40	39	38
仙台北百合女子大学		3	4	3	13	6
東北文化学園大学		10	17	8	14	4
尚絅学院大学		22	20	4	30	20
酪農学園大学				1	1	
岩手医科大学			1			1
盛岡大学			3	1	1	
東北芸術工科大学		3	3	5	8	3
新潟医療国際大学				1		
立教大学				1		
明治大学			1	1		
中央大学			1	3	3	4
法政大学						4
学習院大学					1	
亜細亜大学				3		
麻布大学					2	
国士館大学					1	
駒沢大学			2	1		
順天堂大学				1		
成蹊大学				1		
成城大学					1	
専修大学		1			2	2
玉川大学				1		
帝京大学		1				1
東海大学		1	2	2	6	4
東京農業大学			5			1
東京理科大学		3				
東洋大学		1	3	1	1	4
日本大学		3	1	4	6	2
神奈川大学			1	1	2	
獨協大学			1			
文教大学		1		2		
北里大学		2				
神田外国語大学		5			1	
神奈川大学		3	1	1		2
神奈川工科大学					1	
横浜商科大学		1				1
名古屋外国語大学		2				
関西大学			2	2		
同志社大学				1		
立命館アジア太平洋大学				1		
専門各種学校等		2	6	8	6	6
仙台医療センター付属看護助産学校		1	2		2	
仙台徳州会看護専門学校		1		1	3	2
東北労災看護専門学校		1	4	5	3	2
石巻赤十字看護専門学校		11	12	14	7	9
公務員		1	2	1		2
民間就職						

先輩達に聞く！ 進路実現のアドバイス

**普通科 佐藤 萌衣さん(高砂中出身)
宮城大学事業構想学部(一般入試)**

私が受験に際し大切だと思ったことを伝えようと思います。まず、環境は自分で選んでください。秋頃になると進路決定者が続出するため、精神的にきつと思います。そして最後まで妥協しないでください。共通テストの点が悪くても、二次や後期で挽回できる可能性は十分あると思います。国公立受験は他の受験に比べて長く厳しいと思いますが頑張ってください。

**普通科 木村 舞さん(高砂中出身)
宮城大学看護学部(一般入試)**

進路実現のために大切なのは自分をよく分析することです。私は各教科の苦手と得意を知り、改善点を考えました。もう一つは基本的な所をしっかりするということです。英単語は本当に毎日やるべきだったと思っています。共通テストと二次試験では単語の難しさが変わるので、1年生のうちから積み重ねておくのと良いと思います。

**災害科学科 村上 真綺さん(五城中出身)
宮城教育大学教育学部(学校推薦型)**

私は自分の興味分野について深く調べたりすることを大切にしていました。後輩のみさんのなかにも、「あれ、私何のために三角関数やってんだろ」と思う人もいかもしれませんが。私の場合は、志望学科や夢が見えてきた時にその疑問は「その目標に向かってがんばるか」に変わりました。やみくもに勉強するだけではなく色々なことを調べることも大切にすれば、きっと道は拓けます。

**普通科 中川 祐希さん(利府西中出身)
東京理科大学工学部(一般入試)**

私は部活動をしながら高校生活を送っていました。部活を続けながら勉強するにはコツコツと続けるのが良いでしょう。勉強習慣の確立こそが高校での学習の中で最優先事項です。数年後の受験に向けての勉強は先が見えにくいものではありませんが、続けることを諦めず進路実現できることを祈っています。

**普通科 五十嵐 亮太さん(多賀城中出身)
塩釜地区消防事務組合消防職員(公務員)**

私は進路達成のために、まず学校の授業を真剣に取り組むことを大切にしました。公務員の試験は他の試験よりも早い時期にあるため、なるべく早くから受験を意識し、授業以外の勉強時間を作ることが大切だと思います。過去問を解いたり、先輩や先生にアドバイスを積極的に求めたりすると、問題の傾向を掴むことができます。進路達成に向け、頑張ってください。

Q. 進路で悩んだとき、どうやって解決しましたか？

A. 私は先生方や友達にたくさん支えてもらいました。進路の決断に何度も悩み、不安な気持ちでいっぱいになったこともありましたが、進路について困った時には一人で抱え込まずに、誰かに悩みを打ち明けてみるのが大切だと思いました。
普通科 小関 紗世さん(しらかし台中出身) 東北福祉大学総合福祉学部

■ 結びに

多賀城高校は創立46年の伝統があり、様々な行事を生徒中心で運営していきます。どの部活動も盛んに行われ、勉強に対しての意識も学校全体が高く、まさに文武両道の精神で励むことの出来る環境が整っています。そんな多賀城高校の魅力をこの学校案内冊子を通して、少しでも感じていただけたら幸いです。
多賀城高校でしかできない学びがたくさんあります。多高での3年間の経験は自分を大きく成長させることが出来るでしょう。皆さんも多賀城高校で青春を送りませんか？
多賀城高校 生徒会長 3年 櫻井 乃綾さん(災害科学科)

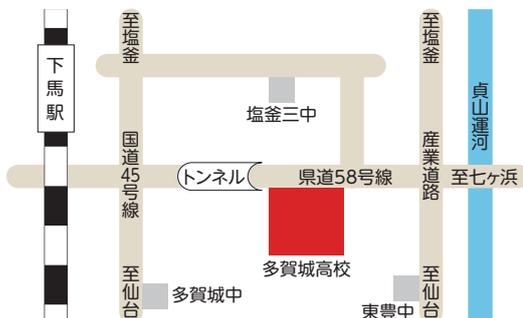
令和4年度入学者選抜について

求める生徒像	
普通科	災害科学科
<p>多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。</p> <p>そこで、普通科では次の1～4に当てまる生徒を求めます。</p>	<p>多賀城高校は「一人一人が生き生きと自分を伸ばせる学校」を目指し、創立以来、地域社会の期待に応えてきました。そして、多賀城高生は「自身を大きく成長させるための努力を惜しまない」高校生活を送ってきました。特に災害科学科では、課題研究や校外研修等を通して防災・減災・環境等に関する学びを深め、「命とくらしを守る」未来の創造者の育成を目指しています。</p> <p>そこで、災害科学科では次の1～4に当てまる生徒を求めます。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒 中学校での学習への取り組みが良好で、その成果が優秀である生徒 自己の進路実現のために学習に真剣に取り組む、継続的に努力できる生徒 部活動や特別活動、生徒会活動等でリーダーシップを発揮し、積極的に活動する意欲のある生徒 <p>特に、特色選抜においては上記の2～4を重視します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣が身に付いている生徒 中学校での学習への取り組みが良好かつ成果が優秀であり、特に数学・理科の成績に秀でている生徒 本学科への志望動機が明確であり、入学後も上級学校への進学を視野に入れつつ、継続的に努力できる生徒 部活動や特別活動等においてリーダーシップを発揮するとともに、互いの立場を考え、他者とのコミュニケーションを取ることができる生徒 <p>特に、特色選抜においては上記の2～4を重視します。</p>

第一次募集		
学 科	普通科	災害科学科
選抜順① 特色選抜	<ol style="list-style-type: none"> 配点 (695点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(500点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 得点を1.0倍 選抜方法 <ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する96人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 	<ol style="list-style-type: none"> 配点 (795点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(600点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 社会, 英語: 得点を1.0倍 数学, 理科: 得点を1.5倍 面接 個人面接 5分程度 3段階評価(A～C) 選抜方法 <ul style="list-style-type: none"> 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。
選抜順② 共通選抜	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。
第2志望	災害科学科 を第2志望とすることができる	普通科 を第2志望とすることができる

第二次募集	
普通科	災害科学科
<ol style="list-style-type: none"> 配点 (495点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(300点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 面接 個人面接 10分程度 3段階評価(A～C) 選抜方法 <p>上記1を基に、総合的に審査し、選抜する。</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 配点 (495点) <ol style="list-style-type: none"> 調査書(195点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 社会, 英語, 理科: 全学年の評定を1.0倍 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭: 全学年の評定を2.0倍 学力検査点(300点) <ul style="list-style-type: none"> 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 面接 個人面接 10分程度 3段階評価(A～C) 選抜方法 <p>上記1を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>

ACCESS



SCHEDULE

オープンスクール 令和3年7月3日(土)
 令和3年7月26日(月)～28日(水)
 多高祭(文化祭一般公開日) 令和3年8月28日(土)
 〒985-0831 宮城県多賀城市笠神2-17-1
 TEL:022-366-1225 FAX:022-366-1226
<https://tagajo-hs.myswan.ed.jp/>